

指導と評価の年間計画(福祉)<例>

岐阜県立〇〇〇〇高等学校

科 目	社会福祉基礎	学 年	1	指導クラス	〇年〇組	指導者名	
単 位 数	2	使用教科書		副教材・問題集等			

1. 科目の目標

- 福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
 - (2) 社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
 - (3) 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技術 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
社会福祉について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

3. 指導及び評価計画

月	単元	指 導 項 目	予定 時間	主な学習活動（指導内容）と到達目標	評価の場面 ・方法	評価の観点		
						a	b	c
5	(1) 社会福祉の理念と意義	①生活と福祉	3	・ 家族の形態や家族の機能と役割、社会と組織、地域社会における社会構造やライフスタイルの変容、ヘルスプロモーションの考え方や疾病構造の変化などを理解する。 ・ 自立した生活と地域社会との関わり、少子高齢化の進行と介護の社会化など、自助・互助・共助・公助の関係を理解する。 ・ 持続可能な社会の構築を目指すために、人々が社会福祉に求めているサービスや制度について考える。	ワークシート 行動観察 課題・レポート	○ ○		
		②社会福祉の理念	3	・ 人権に関する世界の動きやノーマライゼーションの重要性等、福祉の基本的な理念について理解する。 ・ 日本国憲法第13条や第25条の意義から、人権規定と社会福祉との関わりについて考える。 ・ 地域共生社会を実現するために、社会保障制度と国民生活の関連について考える。	ワークシート 行動観察 小テスト	○ ○ ○		○ ○ ○
		③人間の尊厳と自立	5	・ 日本国憲法や世界人権宣言、障害者の権利宣言、国際障害者年、障害者の権利に関する条約などから、人間の尊厳について理解する。 ・ 自立の意味や自己決定の重要性を理解し、自立支援の必要性を考える。 ・ 自立生活支援の実現に向けて、権利擁護と人権尊重の視点を踏まえた福祉社会における取り組みや活動を考える。	ワークシート 行動観察 レポート 定期考査	○ ○ ○ ○		○ ○ ○
7 8	(2) 人間関係とコミュニケーション	①人間関係の形成	2	・ 対人援助に必要な人間の理解や人間関係を構築するために必要な共感やラポール、傾聴や受容について理解する。 ・ 自己覚知や他者理解について理解する。	ワークシート 行動観察	○ ○	○ ○	○ ○
		②コミュニケーションの基礎	4	・ 対人援助に必要な人間の理解や人間関係を構築するための技法について理解する。 ・ 言語的コミュニケーションや非言語的コミュニケーションなど、コミュニケーションの意義や役割とともに基礎的な技法を身に付ける。	ワークシート 行動観察 実技テスト	○ ○	○ ○	○ ○
		③社会福祉援助活動の概要	3	・ 個別的な援助、集団及び家族への援助、地域を基盤とした援助などから、社会福祉援助活動の意義や役割について理解する。	ワークシート 行動観察 レポート	○		

9				・援助活動をマネジメントするために必要な組織の運営管理や人材育成や活用などの人材管理について理解するとともに、リーダーシップなどチームマネジメントについて考える。		○	○	○
10	(3) 社会福祉思想の流れと福祉社会への展望	①外国における社会福祉	7	・英国、アメリカ合衆国における社会福祉思想の発展の概要について理解する。 ・スウェーデンやデンマークなどにおける社会福祉思想について理解する。 ・アジア地域における福祉の状況について理解する。 ・各国の現状や課題、近年の状況など福祉・介護におけるグローバル化について具体的な事例をもとに考える。	ワークシート 行動観察 レポート 発表	○		
11		②日本における社会福祉	6	・日本における社会福祉思想の発展について、社会福祉が制度として確立されていく明治期以降を中心に、恤救規則、救護法、民間の社会事業、方面員制度、セツルメント活動等、慈善事業や社会事業が生まれた社会背景及び社会福祉思想の発展について理解する。 ・福祉三法と社会福祉事業法、社会福祉六法と国民皆年金・皆保険、介護保険制度と障害者総合支援制度、生活困窮者自立支援制度等、戦後の社会制度構築の過程と理念について理解する。	ワークシート 課題・レポート 小テスト 定期考査	○		○
		③地域福祉の進展	2	・地域共生社会の実現や地域包括システムの基本的な考え方と仕組みについて理解する。 ・生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）などの機能や役割、ボランティアの役割などを理解し、各種災害に備えたまちづくりなど地域福祉の意義や役割を考える。	ワークシート 課題・レポート 発表	○		○
12	(4) 生活を支える社会保障制度	①社会保障制度の意義と役割	4	・社会保険・社会福祉・公的扶助・社会手当・公衆衛生及び医療など日本の社会保障の各制度の意義や概要とその機能について、日本国憲法と関連づけながら理解する。	ワークシート 行動観察	○		
1		②生活支援のための公的扶助	5	・生活保護制度を中心に公的扶助について理解する。 ・制度の背景、理念、基本原理や保護の原則、保護の動向及び現状について理解するとともに生活困窮者自立支援制度や子供の貧困などの課題などを含めた複合的な課題について考える。	ワークシート 行動観察 課題・レポート	○		○
		③児童家庭福祉と社会福祉サービス	6	・児童及び家庭を支える社会福祉サービスについて、関係する法規や各制度の背景、理念、社会福祉サービスの概要及び現状について理解する。 ・子育て支援、少子化対策、児童虐待など支援が必要な課題について考える。	ワークシート 行動観察 課題・レポート 定期考査	○		○
2		④高齢者福祉と介護保険制度	9	・介護保険制度の創設と目的及び内容や介護サービス利用の流れについて理解する。 ・高齢者を支える社会福祉サービスについて、介護保険制度と関連づけて理解するとともに関連する法規や各制度の背景、理念、社会福祉サービスの概要及び現状についても理解する。 ・高齢者福祉の課題と今後の方向性について考える。	ワークシート 行動観察 課題・レポート 発表	○		○
3		⑤障害者福祉と障害者総合支援制度	7	・障害者を支える社会福祉サービスについて、障害者総合支援制度と関連づけて理解する。 ・関係する法規や障害の概念、障害の法的定義、障害者の実態、各制度の背景、理念、社会福祉サービスの概要と現状について理解する。 ・障害者福祉の現状を踏まえ、共生社会の在り方について考える。	ワークシート 行動観察 課題・レポート 発表	○		○
		⑥介護実践に関連する諸制度	4	・人間の尊厳と自立に関わる権利擁護や個人情報保護など介護実践に関連する諸制度について理解する。 ・医療保険制度や公的年金制度などの保険や医療の諸制度について理解する。	ワークシート 課題・レポート	○	○	

			・医療関係者、医療関係施設、教育や育児・介護休業制度も含めた雇用関係、住宅支援、司法と福祉の連携、成年後見、虐待防止、日常生活自立支援事業、個人情報保護、ボランティアや福祉人材育成などに関する制度について、社会福祉施策と関連付けて理解する。 ・これからの社会福祉の実現に向けて、自身がどのように関わるかを考える。	定期考査	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
			70				